



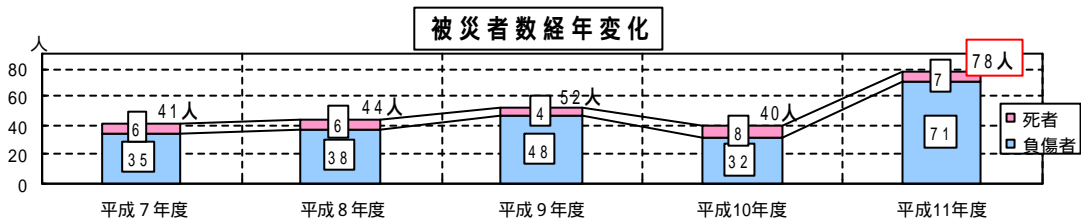
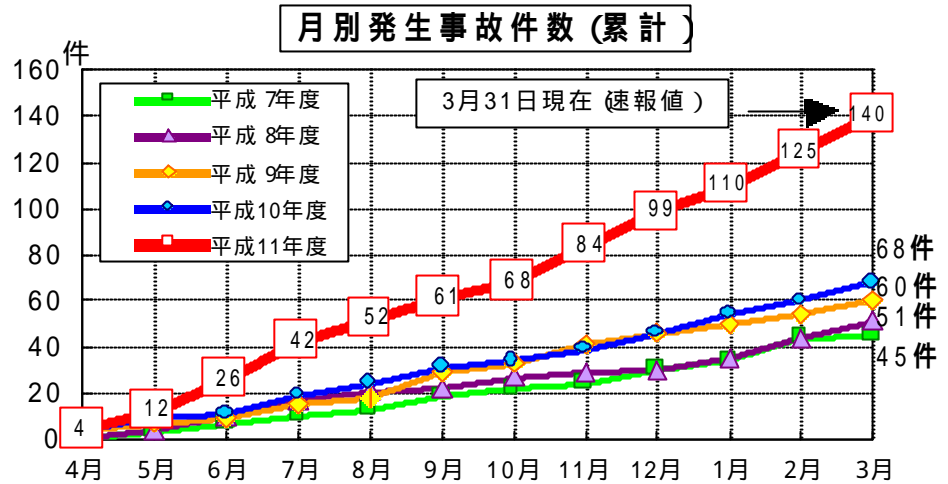
### 平成 11 年度の事故発生状況 (速報版)

#### 《過去最悪の発生件数 ( 1 4 0 件 ) 》

平成 1 1 年度の発生事故状況の速報を取りまとめましたので以下に概要を示します。

平成 1 1 年度の近畿地  
建管内における直轄請負  
工事関係の発生事故件数  
は、平成 1 0 年度の 6 8  
件に対し約 2 倍の 1 4 0  
件となっており、グラフ  
で見るとおり異状な発生  
状況となりました。

また、被災者数について  
も死傷者数 7 8 名 ( 死  
亡 7 名、負傷 7 1 名 ) と  
なり、平成 9 年度の 5 2  
名に対し 1.5 倍増と異常  
な発生状況になりましたが、  
死亡者数は、平成 1 0 年度  
の 8 名から 7 名に減少して  
います。  
( 下図参照 )



平成 1 1 年度発生事故の種類別件数では、工事関係作業に起因して第三者 ( 公衆 ) に死亡もしくは負傷者を生じさせ、又は資産に損害を与えた “ 公衆災害事故 ” が全体の約 4 割 ( 5 9 件 ) と最も多く発生していることから、工事関係作業に際し、的確な安全管理と適切な安全対策を実施することが大切です。  
( 次号において、工事事故種類別・形態別等について詳細に報告します。 )

#### 大和川工事事務所において

#### 『工事安全施工管理技術研究発表会』が開催される



大和川工事事務所では、平成 1 1 年度の事故が増大していることに鑑み、事故発生の撲滅を図ることを目的に、亀の瀬地滑り対策工事実施 3 社が平成 1 2 年 3 月 8 日に研究発表を行った。

研究発表の主な内容は、自ら経験した労働災害事例をもとに工事の進捗状況、勤務状況、現場状況、被災者の心理状況に分類して検証を行いそれを基に現在の現場において積極的な事故防止対策に努めている状況報告がなされた。

今後、事務所としては、事故防止に向けて積極的な安全対策を実施するよう指導を行う

ともに、自らもより一層の安全施工を目指して研究に取り組んでいくこととしております。

### 3月の事故速報

(平成12年3月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
3月1日 7:00	福井県	除雪作業において、薬剤を薬剤散布車に薬剤を積み込むため、車体の上部にある投入口の蓋を開けようと車体に登ろうとしたとき、ステップの3段目の所で足を滑らせ、コンクリートの床に転落し負傷した。 〔普通作業員：首・腰打撲 全治5日〕
3月4日 2:20	奈良県	情報BOX設置工事における片側交互通行規制において、車両停止位置が交差点付近のため北側から南側に変更中、一般トラックの後ろを走行していた一般車が規制に気付かず直進、規制移動中のため保安施設が無かったため交通整理員に接触、交通整理員が負傷した。 〔交通整理員：右腓骨骨折 全治2ヶ月〕
3月5日 10:25	大阪府	電線共同溝設置工事において、植樹帯工に使用する植樹ブロック(15cm×15cm×60cm)を端末調整のためハンドカッター(モーター式電動)で切断していたところ、カッターの歯がブロックにかんだため、ハンドカッターがぶれ、左足にカッターが接触し負傷した。 〔普通作業員：左下腿挫創 全治10日〕
3月6日 15:30	兵庫県	道路維持作業において、作業車が走行車線を走行中、信号が青から赤に変わり減速(5km/h程度)したが、追越車線を走行していた一般車が赤信号に気付かず前方を走っていた一般車にぶつかり、接触したはずみで走行車線にいた作業車の右後方に接触した。 〔物損：作業車ボディ・テールランプ損傷〕
3月9日 9:30	大阪府	プール上屋新営工事における内部足場組立作業において、移動式クレーンにより足場材をつり込み、右旋回しブームを倒していったところ、アウトリガーが地面にめり込みクレーンがゆっくり転倒、海上警備隊の庁舎屋上に設置されている既設の渡河索訓練ステージにもたれかかり鉄骨の一部を損傷した。 〔物損：渡河索訓練用ステージ鉄骨の一部損傷〕
3月17日 10:30	兵庫県	電線共同溝設置工事において、管路取り出し口の確認を行うため、C.C.BOXの柵(道路管理者用ハンドホール)の蓋(三枚蓋)を開けようとしたところ、片側の開閉器具が外れ、蓋がハンドホール内に落下し光ケーブルを損傷した。 〔物損：光ケーブル損傷〕
3月19日 0:46	滋賀県	発電機移設工事において、チェーンブロックで天井パネル(約180kg)を吊り上げ(高さ2.7m)、給気チャンパー部に仮置き、側面枠を所定の位置に据付ける為にスライド中、側面枠よりははずれて落下し、そのはずみで給気チャンパー上で作業を行っていた作業員が落下し負傷した。 〔普通作業員：頭部打撲・切創、頸椎捻挫、左大腿部打撲、右下腿裂創等 全治2週間〕
3月20日 23:10	奈良県	情報BOX設置工事において、片側交互通行規制中、停車していた一般車運転手が眠っていた為お起し、車両移動を促した所、急に直進・加速したため、後方で車輛を誘導を行っていた交通整理員へ向かい、咄嗟に回避しようとした交通整理員はボンネット上に飛び乗ったがフロントガラス等で負傷した。 〔交通整理員：打撲 全治3日〕
3月22日 10:45	京都府	舗装修繕工事における表層工施工において、アスファルト合材を積んだダンプトラックが交通整理員の誘導により規制内に入り、荷下ろしするため後進中、死角に入った交通整理員に気が付かず接触・転倒し、ダンプトラック車体に交通整理員が巻き込まれた。 〔交通整理員：右大腿骨骨幹部骨折 全治3ヶ月〕
3月22日 13:40	京都府	情報BOX設置工事において、試掘準備のため舗装を約1.5m角で切断作業していたところ、路面高から約23cm下がったところにある警察の信号用ケーブルを切断した。 〔物損：信号用ケーブル切断〕
3月22日 19:20	大阪府	歩道設置工事における車線拡幅(右折帯設置)工事において、既設街渠撤去後の復元旧箇所に出来た段差(穴)に走行中の一般車が車輪を取られホイールが損傷した。 〔物損：一般車ホイール損傷〕
3月24日 10:30	大阪府	地盤改良工事において、アスファルトフィニッシャーを回送するため、河川敷の車止を開けようと工用軽トラックで河川敷道路を走行中(30km/h)、前方をジョギング中の第三者が車の方に寄ってきたため、回避操作を行ったが間に合わず背後から接触した。 〔第三者：頭部打撲等 重傷〕
3月26日 1:05	大阪府	道路維持作業における切削オーバーレイ工事において、交通整理員の誘導により片側交互交通規制を行っていた。本線走行中の一般車が規制区間内にある交差点を信号無視で通行したため、市道から青信号で交差点に進入した一般車と接触した。 〔物損：一般車損傷〕
3月27日 13:30	京都府	交差点改良工事において、既設ガードレールの支柱を引き抜くためバックホウで支柱の周りを掘削したところ、通信ケール管を引っ掛け、ケール管及び通信ケーブルを破損した。 〔物損：地下通信ケーブル2本〕
3月30日 2:40	和歌山県	情報BOX設置工事において、カットカバー施工後の区画線工を行い、作業員2名で出来形検測を行っていたところ、前方をよく見ていなかった一般トラック(3t)がセンターラインを越えて作業員と接触した。 〔普通作業員2名：全身打撲等〕